

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
道路計画課 道路整備保全課	平成25年7月26日(金) 17:20～17:42(22分)	留萌開発建設部 道路情報室	道路計画課長 小谷内 史哉 道路整備保全課長 荒沢 憲二	全開発留萌支部道路課分會 執行委員長 中村 国昭 書記長 二ノ宮 秀彦 執行委員 長谷山 昇	1. 道路計画課・道路整備保全課における超過勤務の削減について 2. 道路計画課・道路整備保全課における職員のメンタルヘルスについて 3. 道路計画課・道路整備保全課におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整備について	○職員団体側から ・特定の者に業務が無中しないよう、適正な業務配分に努めていただきたい。 ○当局側から ・業務量や業務の難易度に応じた職員の適正な業務配分に努め、きめ細かな業務の進行管理を行っていききたい。 ○職員団体側から ・心の不調についてその兆候を見逃さないよう求める。 ○当局側から ・日常のコミュニケーションを通じて、職員の心の不調について早期発見に努めていきたい。 ○職員団体側から ・パワーハラスメントが行われない職場環境整備に努めていただきたい。 ○当局側から ・良好な職場環境づくりに努めていきたい。	なし
技術管理課 施設整備課	平成25年7月29日(月) 16:00～16:25(25分)	留萌開発建設部 災害対策室	技術管理課長 仙石 雅之 施設整備課長 浅野 正二	全開発留萌支部技術管理・施設整備課分會 執行委員長 仲野 信行 書記長 上村 剛志	1. 技術管理課・施設整備課における超過勤務の削減について 2. 技術管理課・施設整備課における職員のメンタルヘルスについて 3. 技術管理課・施設整備課におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整備について 4. 技術管理課・施設整備課における育児休業等を活用しやすい職場環境の整備について	○職員団体側から ・今年度の超過勤務状況如何。 ○当局側から ・昨年度同時期に比して概ね減少しており、引き続き超過勤務の削減に努めていきたい。 ○職員団体側から ・メンタルヘルスに対する管理者の認識如何。 ○当局側から ・職員の心身の健康の保持増進については、業務を円滑に進行していく上で重要な事項である。 ○職員団体側から ・パワーハラスメント防止対策如何。 ○当局側から ・職場内に注視するとともに、パワーハラ防止に関する周知啓発に努めていきたい。 ○職員団体側から ・育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を求める。 ○当局側から ・今後とも制度を活用しやすい職場環境づくりに努めていきたい。	なし
契約課	平成25年7月29日(月) 17:20～17:35(15分)	留萌開発建設部 第2会議室	契約課長 渡邊 卓弥	全開発留萌支部契約課分會 執行委員長 尾崎 信一 副執行委員長 加藤 陽子 書記長 大関 良司	1. 契約課における超過勤務の削減について 2. 契約課における職員のメンタルヘルスについて 3. 契約課におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整備について 4. 契約課における育児休業等を活用しやすい職場環境の整備について	○職員団体側から ・今後も超過勤務の削減に留意していただきたい。 ○当局側から ・職員の健康管理に留意しながら業務の適切な進行管理に努めていきたい。 ○職員団体側から ・メンタル系疾患を出さないよう職場環境づくりを求める。 ○当局側から ・職員の勤務状況及びメンタル面を含めた健康状態の把握に努め、十分注意を払うよう、引き続きメンタル系疾患発生防止に努めたい。 ○職員団体側から ・パワーハラスメントが行われない職場環境整備に努めていただきたい。 ○当局側から ・風通しのよい良好な職場環境の整備に努めていきたい。 ○職員団体側から ・育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を求める。 ○当局側から ・育児休業等を活用しやすい職場環境づくりに努めていきたい。	なし
治水課 幌延河川事業所	平成25年7月29日(月) 18:20～19:00(40分)	留萌開発建設部 災害対策室	治水課長 吉田 浩幸	全開発留萌支部治水・幌延分會 執行委員長 野村 栄正 執行委員 成田 正則 執行委員 小澤 徹	1. 治水課・幌延河川事業所における超過勤務の削減について 2. 治水課・幌延河川事業所における職員のメンタルヘルスについて 3. 治水課・幌延河川事業所におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整備について 4. 治水課・幌延河川事業所における育児休業等を活用しやすい職場環境の整備について	○職員団体側から ・今後も超過勤務が削減されるよう求める。 ○当局側から ・職員の健康管理に留意しながら業務の適切な進行管理に努めていきたい。 ○職員団体側から ・ストレスチェックの実施時期如何。 ○当局側から ・昨年度は国家公務員健康週間に併せて、全職員を対象に実施したところ。 ○職員団体側から ・パワーハラスメント防止に関する周知啓発状況如何。 ○当局側から ・視覚教育の実施及びパワーハラの宮動例の配付・周知を行ったところ。 ○職員団体側から ・育児休業等は他の職員に過度の負担が係ることから、制度を活用しづらい状況となっている。 ○当局側から ・今後も職員へ制度等を周知し、育児休業等を活用しやすい職場環境の整備に努めていきたい。	なし

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
経理課	平成25年7月31日(水) 16:00~16:20(20分)	留萌開発建設部 第4会議室	経理課長 川田 昭仁 経理課長補佐 竹浦 謙	全開発留萌支部経理課分 会執行委員長 池田 弥生 副執行委員長 吉田 崇 書記長 出村 典之 執行委員 指旗 真夕子	1. 経理課における超過勤務の削減について 2. 経理課における職員のメンタルヘルスについて 3. 経理課におけるパワー・ハラスメントが行われない職場環境の整備について 4. 経理課における育児休業等を活用しやすい職場環境の整備について	○職員団体側から ・超過勤務の削減にあたっては適切な業務の進行管理を行っていただきたい。 ○当局側から ・職員に過度の負担とならないよう、業務の進行管理に努めていきたい。 ○職員団体側から ・メンタル系疾患を出さないよう職場環境づくりを求める。 ○当局側から ・職員の勤務状況及びメンタル面を含めた健康状態の把握に努め、十分注意を払うよう、引き続きメンタル系疾患発生の防止に努めたい。 ○職員団体側から ・パワー・ハラスメントが行われない職場環境整備に努めていただきたい。 ○当局側から ・問題意識と認識の周知啓発を図り、良好な職場環境づくりに努めていきたい。 ○職員団体側から ・育児休業等を希望する者が安心して取得できる職場環境となるよう求める。 ○当局側から ・休業者等に係る業務処理方針の検討等、制度を活用しやすい職場環境づくりに努めていきたい。	なし
農業開発課 土地改良情報対策官 天塩地域農業開発事業所	平成25年8月1日(木) 9:35~9:50(15分)	留萌開発建設部 第3会議室	農業開発課長 加茂 栄哉 土地改良情報対策官 奥井 宏	全開発留萌支部農業開発課分 会執行委員長 辻内 剛 書記長 横庭 理沙	1. 農業開発課・土地改良情報対策官・天塩地域農業開発事業所における超過勤務の削減について 2. 農業開発課・土地改良情報対策官・天塩地域農業開発事業所における職員のメンタルヘルスについて 3. 農業開発課・土地改良情報対策官・天塩地域農業開発事業所におけるパワー・ハラスメントが行われない職場環境の整備について 4. 農業開発課・土地改良情報対策官・天塩地域農業開発事業所における育児休業等を活用しやすい職場環境の整備について	○職員団体側から ・職場の実態を踏まえ、超過勤務の削減につながる対策を求める。 ○当局側から ・業務運営の簡素・効率化を図るとともに、きめ細かな業務の進行管理に努めていきたい。 ○職員団体側から ・メンタル系疾患を出さないよう職場環境づくりを求める。 ○当局側から ・職員の理解と知識を深め、心の不調の予防と早期発見・早期対応に努めていきたい。 ○職員団体側から ・パワー・ハラスメントが行われない職場環境整備に努めていただきたい。 ○当局側から ・風通しのよい良好な職場環境の整備に努めていきたい。 ○職員団体側から ・育児休業等取得しやすい職場環境の整備を求める。 ○当局側から ・育児休業等を活用しやすい職場環境づくりに努めていきたい。	なし
総務課 広報官 地域振興対策室	平成25年8月8日(木) 17:30~17:44(14分)	留萌開発建設部 第3会議室	総務課長 河田 和浩 総務課長補佐 鎌田 耕司 広報官 中道 隆 地域振興対策官 堀米 聡	全開発留萌支部総務課分 会執行委員長 鈴木 孝宏 書記長 庄司 和正 執行委員 神山 浩二	1. 総務課・広報官・地域振興対策室における超過勤務の削減について 2. 総務課・広報官・地域振興対策室における職員のメンタルヘルスについて	○職員団体側から ・超過勤務の削減に向け、どのような取組を行っているのか。 ○当局側から ・適正な業務配分に努め、業務運営の簡素・効率化を図り超過勤務の削減に努めている。 ○職員団体側から ・病氣休職者等の職場復帰に当たっては、どのような対応を行っているのか。 ○当局側から ・本人、主治医、健康管理医と連携を取りながら復帰時期の調整等を行っているところである。	なし
築港課 留萌港湾事務所	平成25年8月29日(木) 17:20~18:15(55分)	留萌港湾事務所 会議室	留萌港湾事務所長 小路 邦夫 留萌港湾事務所総務課長 佐藤 長美	全開発留萌支部留萌港・築港課分 会執行委員長 吉本 キミ子 書記長 斎藤 康幸	1. 築港課・留萌港湾事務所における超過勤務の削減について 2. 築港課・留萌港湾事務所における職員のメンタルヘルスについて 3. 築港課・留萌港湾事務所におけるパワー・ハラスメントが行われない職場環境の整備について	○職員団体側から ・特定の者に業務が集中しないよう、適正な業務配分に努めていただきたい。 ○当局側から ・業務量や業務の見直しに応じた適正な業務配分に努め、きめ細かな業務の進行管理を行っていただきたい。 ○職員団体側から ・メンタル系疾患を出さないよう職場環境づくりを求める。 ○当局側から ・職員の勤務状況及びメンタル面を含めた健康状態の把握に努め、十分注意を払うよう、引き続きメンタル系疾患発生の防止に努めたい。 ○職員団体側から ・パワー・ハラスメントが行われない職場環境整備に努めていただきたい。 ○当局側から ・問題意識と認識の周知啓発を図り、良好な職場環境づくりに努めていきたい。	なし